

5 病害虫診断依頼結果

| 月日 | 作物名 | 発生場所 | 症状等 | 診断結果 |
|----------|-----------|---------------------|---|---|
| 23.4.8 | トマト | 宇都宮市鑑山 | 葉裏に黒いかび。 | すすかび病 |
| 23.4.6 | いちご | 壬生町七ツ石 | 株枯れ症状。 | 炭疽病 |
| 23.4.8 | トマト | 那珂川町久那瀬 | 葉枯れ部位に灰色をしたカビが生えている。 | 不明 |
| 23.4.19 | トマト | 那珂川町久那瀬 | 症状：葉枯れ部位にカビが生えている。2月頃から見られたが、4月に入って増えてきた。現在はハウス全体で見られる。トマトの中段から下に見える。防除はゲッター、ロラル、セイビア-散布。 | T o C Vには感染していない（本人によるとM g欠の可能性有り）。葉枯れ部位のカビは雑菌だと考えられる。 |
| 23.5.2 | 水稲（苗） | 茂木町木幡 | コシヒカリ苗で500円玉位のスポットで黄化・立ち枯れ タチガレン液剤、ダコニ ル1000、テグランドC使用。播種後2週間ぐらいはシートで保温（夜間）。 | ピシウム菌による苗立枯病（卵孢子確認） |
| 23.5.2 | 水稲（苗） | 宇都宮市水稲農家 | ヒメノモチの苗が黄化、激しいものは坪状に枯れている。初めの回りに紅色と白色のかび。 床土未消毒 | フザリウム菌による苗立枯病 |
| 23.5.11 | ニンニク | 那須町 | ストライプ上の黄化症状 | 青森県防除所に写真送付確認。L Y S V（リーキ黄色条斑ウイルス） |
| 23.5.17 | りんご | 塩谷南那須農業振興事務所管内 | 4月に仕掛けたスモモヒメシンクイフェロモントラップにハマキガ科の小蛾がかかった。 | PCRと外部形態の検討から、スモモヒメシンクイではない他のハマキガ科と考えられる。 |
| 23.5.23 | きく | 塩谷町、那珂川町 | ウイルス病罹病株診断19サンプル | 4サンプルでCSNV陽性 |
| 23.6.2 | りんご | 塩谷南那須農業振興事務所管内 | 5月に仕掛けたスモモヒメシンクイフェロモントラップにハマキガ科の小蛾がかかった。 | 3～4種のハマキガ科が誘殺されていたが、後翅形状とPCRの診断結果から、2頭をスモモヒメシンクイと同定。 |
| 23.6.3 | りんご | 那須農業振興事務所管内 | 5月に仕掛けたスモモヒメシンクイフェロモントラップにハマキガ科の小蛾がかかった。 | ハマキガ科の一種が誘殺されていたが、スモモヒメシンクイは見出されず。 |
| 23.6.3 | サカキ | 芳賀町 | 数年前からサカキの1部の葉が白く（一部黒っぽく）変色。少しずつなりの木にも広がっている様子。 | 虫体は見出されなかったものの、葉一面に広がる食害痕と、文献記録からクロトンアザミウマと断定。黒っぽくなるのはコナジラミとカイガラムシに由来するススと思われる。 |
| 23.6.14 | リンゴ | 塩谷南那須農業振興事務所管内 | 幼果の褐変症状 | フザリウム菌大型分生子確認によりリンゴ果こう腐病と判断。 |
| 23.6.13 | 水稲（苗） | 安足農業振興事務所管内 | 徒長、黄化苗、苗箱全体で20～30本/箱発生。種子はJ Aから購入、未消毒。 | P D A培地上に形成された胞子によりアルタナリア属の菌と判断。 |
| 23.7.4 | トマト | 河内農業振興事務所管内 | 茎葉等に褐色えそ症状がみられる。 | P D A培地上に形成された胞子によりアルタナリア属菌分生子が検鏡され、アルタナリア茎枯病と判断。 |
| 23.7.25 | きく | 真岡市 | 根、地際部が褐変し、株が萎凋する。 | 褐変部位からフザリウムの大型分生子を確認し、萎凋病と診断。 |
| 23.8.1 | きく | 塩谷町 | 茎えそ、葉の黄化症状。 | RT-PCR法による検定結果から、9サンプル中2サンプルで茎えそ病（C S N V）感染を確認 |
| 23.8.31 | トマト | 宇都宮市 | 葉先の枯れ込み | イムノストリップによる診断結果からかいよう病と判断 |
| 23.8.22 | りんご | 塩谷南那須農業振興事務所管内 | スモモヒメトラップに2個体のシンクイが飛び込む | 顕鏡の結果2頭ともスモモヒメシンクイであった |
| 23.9.1 | なし | 佐野市村上町 | 昨年、果樹カメムシ類は見なかったのに「あきつき」でカメムシ害が目立った。下草にカメムシがたくさんいた。 | 写真から、ホシハラビロヘリカメムシと同定。くずなどマメ科に多い種だが、ごく稀に果樹（かき、なし、みかんなど）を加害することがある。 |
| 23.9.28 | トルコキキョウ | 小山市思川 | トルコキキョウ葉巻病を呈する株2品種の持込み。 | P C R法による診断結果から2品種とも陽性。 |
| 23.10.26 | きく、ミヤコワスレ | 市貝町（きく）、益子町（ミヤコワスレ） | 茎えそ、葉の黄化症状（きく）、葉の黄化症状（ミヤコワスレ） | P C R法による診断結果からきくで茎えそ病（C S N V）陽性反応。 |
| 23.11.7 | トマト | 那珂川町久那瀬 | 葉に黒い点々ができている。アザミウマではないか？ | 肉眼でアザミウマがいることを確認。 |
| 23.11.14 | トマト | （青森県） | T o M V新系統に関する問い合わせ | 栃木県内での発生状況を回答。発生品種：マイロック、麗容 県内各地で発生拡大傾向 |
| 23.12.5 | トマト | 栃木市、小山市 | 葉のえそ症状・黄化症状によるT o M V新系統感染の疑い。麗容における葉かび病の発生。除草剤の影響による葉先枯れの疑い。 | イムノストリップ診断により2サンプルとも陰性。検鏡により2サンプルともすすかび病。症状からは除草剤による影響かは不明。 |
| 23.12.16 | キュウリ | 那珂川町久那瀬 | 葉にわずかな黄化症状（品種はインパクトC、台木はパワーゼット、10月10日定植） | P C R法による診断結果からキュウリ退緑黄化病陽性 |
| 23.12.20 | トルコキキョウ | 下都賀農業振興事務所管内 | 2品種のサンプルが持ち込まれ、どちらも葉脈が隆起している | P C R法による診断結果から、ボヤージュグリーンは陰性、セレブリンセスは陽性 |